

井原地区消防組合

地球温暖化対策実行計画

実 績 報 告

令和8年5月

井原地区消防組合

井原地区消防組合 地球温暖化対策実行計画 の実施状況について

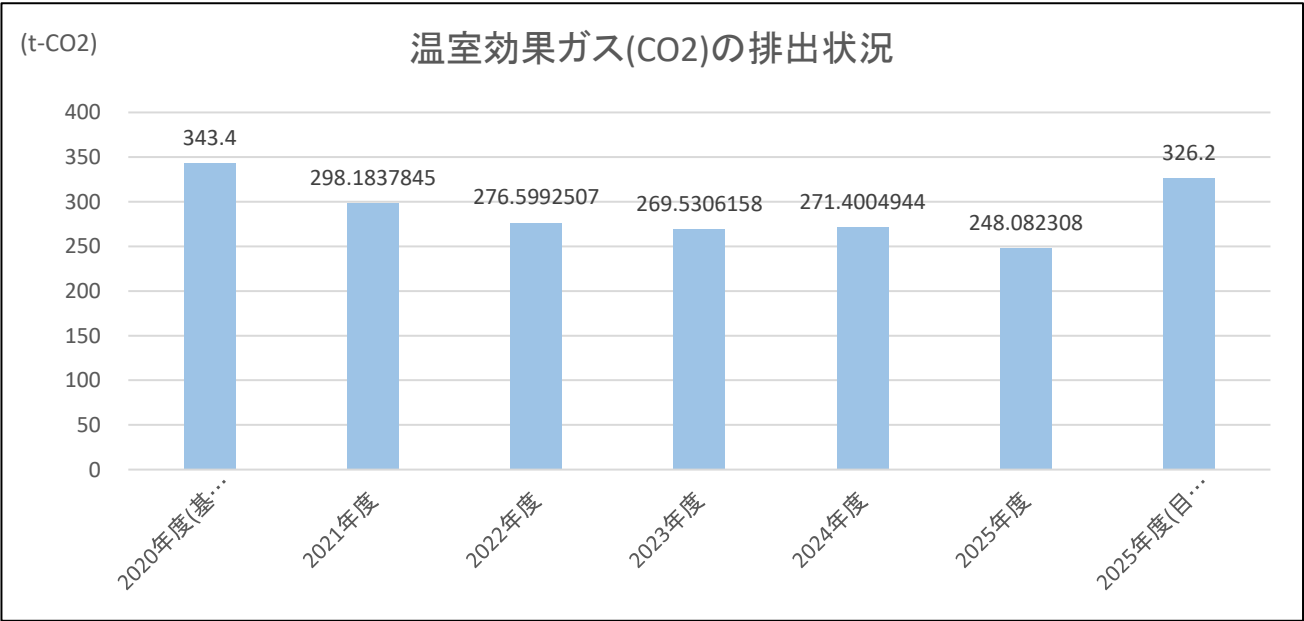
井原地区消防組合

井原地区消防組合における温室効果ガス排出量について

2025年度の、本団体の事務及び事業に伴い排出された温室効果ガスの排出量は248.1t-CO2となり、基準年度である2020年度比で95.3t-CO2、27.8%の削減となりました。

2025年度の温室効果ガス等削減状況

基準年度 2020年度	点検年度 2025年度	2020年度比		2024年度比		目標年度 2025年度
		削減量	削減率	削減量	削減率	
343.4t-CO2	248.1t-CO2	95.3t-CO2	27.8%	23.3t-CO2	8.6%	326.2t-CO2



はじめに

当組合消防本部では「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき「井原地区消防組合地球温暖化対策実行計画」を平成28年4月に策定し、令和3年度から令和7年度までの5年間温室効果ガスの削減に取り組んできました。本報告書では計画期間の削減実績について報告します。

地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間：令和3年度～令和7年度（5年間）
計画の基準年度：令和2年度
計画の対象：職員が直接実施する消防の事務・活動の全て
削減目標：基準年度（令和2年度）の温室効果ガス排出量から令和7年度末には5%の削減

温室効果ガス排出量増減要因

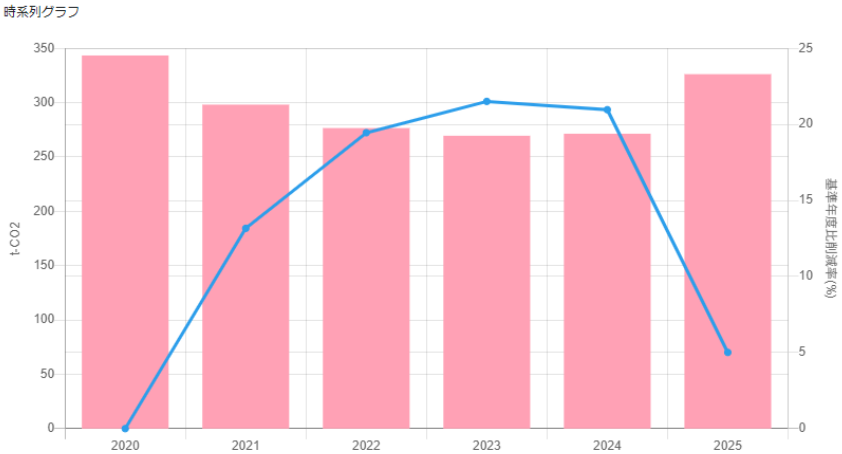
公用車の走行距離増加（ガソリン・軽油）
施設内の電気・空調設備の使用量増加（電気消費量：中国電力）
施設内の給湯設備の使用量増加（LPG）

令和7年度実績

令和7年度における各種類の実績を基準年度と比較した状況は次のとおりである。
温室効果ガス排出量は基準年度に比べ27.8%となり、削減目標の-5%を大幅に達成することことができた。

今後の取り組み

- ・照明を利用しない場所におけるこまめな消灯、空調設定温度・湿度の適正化
- ・昼休みの休憩時間中は消灯、残業時は必要な場所以外は消灯
- ・緊急出動以外の事務連絡的な公用車使用時の急発進・急停車を控える



各項目分類別排出量(t-CO2)

項目分類	排出量(t-CO2)		基準年度比 CO2 増減率	排出量(t-CO2)		前年度比 CO2 増減率
	基準年度 2020 年度	点検年度 2025 年度		前年度 2024 年度	点検年度 2025 年度	
ガソリン	56.9	58.3	2.3%	62.7	58.3	-7.1%
軽油	22.4	21.3	-4.9%	22.9	21.3	-7.1%
LPG	3.8	2.9	-25.7%	2.8	2.9	0.6%
電気	229.1	165.6	-27.7%	182.9	165.6	-9.4%
合計	312.3	248.1	-20.6%	271.4	248.1	-8.6%